

信州大学ランドスケープ まちづくりシンポジウム

参加
無料

— みんなで考えるリニア開通後の南信州 —



お申込は
コチラ

定員 120名
当日参加も可
※申込優先



学生・子育て世代の
ご参加大歓迎!

2025.3.2 日

南信州のありたい姿を一緒に考えてみませんか?

飯田駅前ムトスぷらざ
2F 多目的ホール (飯田市東和町 2-35)

午前の部 10:00-12:00 (開場 9:30)

午後の部 13:30-17:30 (開場 13:00)

信州大学 ランドスケープ研究室について

みどりをまもり、みどりでつなぐランドスケープ —飯田市各地を対象とした 設計演習—

2023年4月地元の要望・要請を受け、信州大学「ランドスケープ・プランニング共同研究講座」がエスバードに開講しました。教員と学生が飯田に住み、リニア開業を見据えて自然環境と調和する開発のあり方を日々模索しています。リニアの開業の10年先延ばしを逆にチャンスと捉えるべく、地域のためになる駅前広場のあり方や、農業・観光・文化をどう持続・発展させていくか再考しました。



伊那谷の地形と呼応する空間デザイン



地域の核となる緑あふれるリニア周辺地区

ゲストスピーカー紹介



田中 大也さん

松川町地域おこし協力隊
IKUTO Lab.

松川町では「MMMプロジェクト」として、森の資源を活かした暮らしづくりに取り組んでいます。廃校を拠点に、町の木を製材し、公共施設の家具やものづくり体験を通じて「木を使う文化」を育ててきました。これまでの取り組みと今後の展望についてお話しします。



山下 啓介さん

飯田高校 3年生

飯田市のビジネスプランコンテストをきっかけに、2024年アメリカのハーバード大学で開催された社会起業家の国際会議に参加しました。飯田市を飛び出して感じたこと、改めて飯田市と自分を見つめて考えたこと等をお話しします。



座間 幹子さん



片岡 学飛さん

明治大学 アーバンデザイン研究室

「ひと・もの・空間」の連関の創造による地域づくりを丘の上を中心とする南信州地域で実践しています。鹿革や竹、歴史的建物などの見過ごされた物的・空間資源の段階的活用に関わり、地域の人々と共に取り組んでいます。

全体プログラム

午前の部 10:00 ~ 12:00 (開場 9:30)

- ・ 演習 III 「南バイパス開通後の山本地区デザイン提案」
- ・ 修了制作 「大堤団地のランドスケープリノベーション」
「元善光寺門前の歩行空間整備と将来ビジョン」

午後の部 13:30 ~ 17:30 (開場 13:00)

① 信大成果発表とゲストスピーカーによる話題提供

- ・ 「みどりをまもり、みどりでつなぐ
南信州ならではのランドスケープ」 信州大学 ランドスケープ研究室
- ・ 「飯田の魅力的な『ひと・もの・空間』
の連関による地域づくり」 明治大学 座間 幹子さん・片岡 学飛さん
- ・ 「森の恵みを暮らしへ
地域資源を活かすまちづくり」 松川町地域おこし協力隊 田中 大也さん
- ・ 「世界へ飛び出し感じた
結いの精神と地域活性化」 飯田高等学校 3年 山下 啓介さん

信州大学 研究成果発表会

- 修士2年 落合 里穂・増田 達哉
- 修士2年 増田 達哉
- 修士2年 落合 里穂

まちづくりシンポジウム

② パネルディスカッション

「南信州のありたい姿、そして自分にできること」

パネリスト：

- 落合 里穂・増田 達哉 (信州大学)
- 座間 幹子・片岡 学飛 (明治大学)
- 田中 大也 (松川町)
- 山下 啓介 (飯田高校)

ファシリテーター：信州大学 助教 吉武 駿

展示会のお知らせ

2.25^火
~ 3.7^金

飯田駅前ムトスぷらざ 1F・2F

